

フランス語スキル(文法) 2017 年度 春学期 木曜日 3時限

担当教員：山根祐佳

科目概要

文法は、外国語を使用する上でとても重要な道具です。「聞く、話す、読む、書く」といった（ことによっては「思考する」さえ含む）言語にかかわる全ての活動において必要不可欠な道具です。しかし、この道具、目には見えませんし、「習ったことがある、知っている」というだけでは、なかなか使いこなすことはできません。まず、しくみを理解し、形を整理し、使い方を身につけるためいろいろな練習問題にあたる——これを繰り返し使い込んでいくことによって、文法は、みなさんの中にしっかりと根づき、それほど意識せずとも必要に応じて（すなわち実際のフランス語使用の場面で）役に立つ道具となるはずです。この授業は、皆さんがこれまで長い時間を費やして手に入れたこの道具を、もう一度きちんと手入れし、使えるようにすることを目標にします。使えば使うほど、道具はより便利なものとなり、フランス語の運用能力はさらに向上するはずです。とりあげる予定の項目：冠詞、不定語、代名詞、否定表現、数量表現、ジェロンディフ、現在分詞、など。

教材・参考文献

コピーを配付します

提出課題・試験・成績評価の方法など

出席と平常点（小テスト含む）(50%) + 期末試験(50%)